

超スマート社会卓越教育課程学生募集説明会

SSS異分野融合 マッチングワークショップ 参加説明会

April 24 2024

最高評価

S

超スマート社会卓越教育院長
阪口 啓

統括責任者
西原 明法

副プログラムコーディネーター
畑中 健志



本プログラムは2023年卓越大学院プログラム委員会の中間評価において最高ランクのS評価を受けました

CONTENTS

プログラムの紹介

第1部 プログラムの紹介

- 1 超スマート社会卓越教育課程について
- 2 カリキュラム
- 3 登録生の特徴

第2部 登録のご案内

- 4 経済的支援について
- 5 登録について（要件・スケジュール）

- ・ 付録資料
- ・ 年間スケジュール



— **1** 超スマート社会卓越教育課程について

● 超スマート社会を牽引する人材とは？

超スマート社会の実現に向けて学ぶべき学問って何だろう？



量子
センサ

5G / IoT

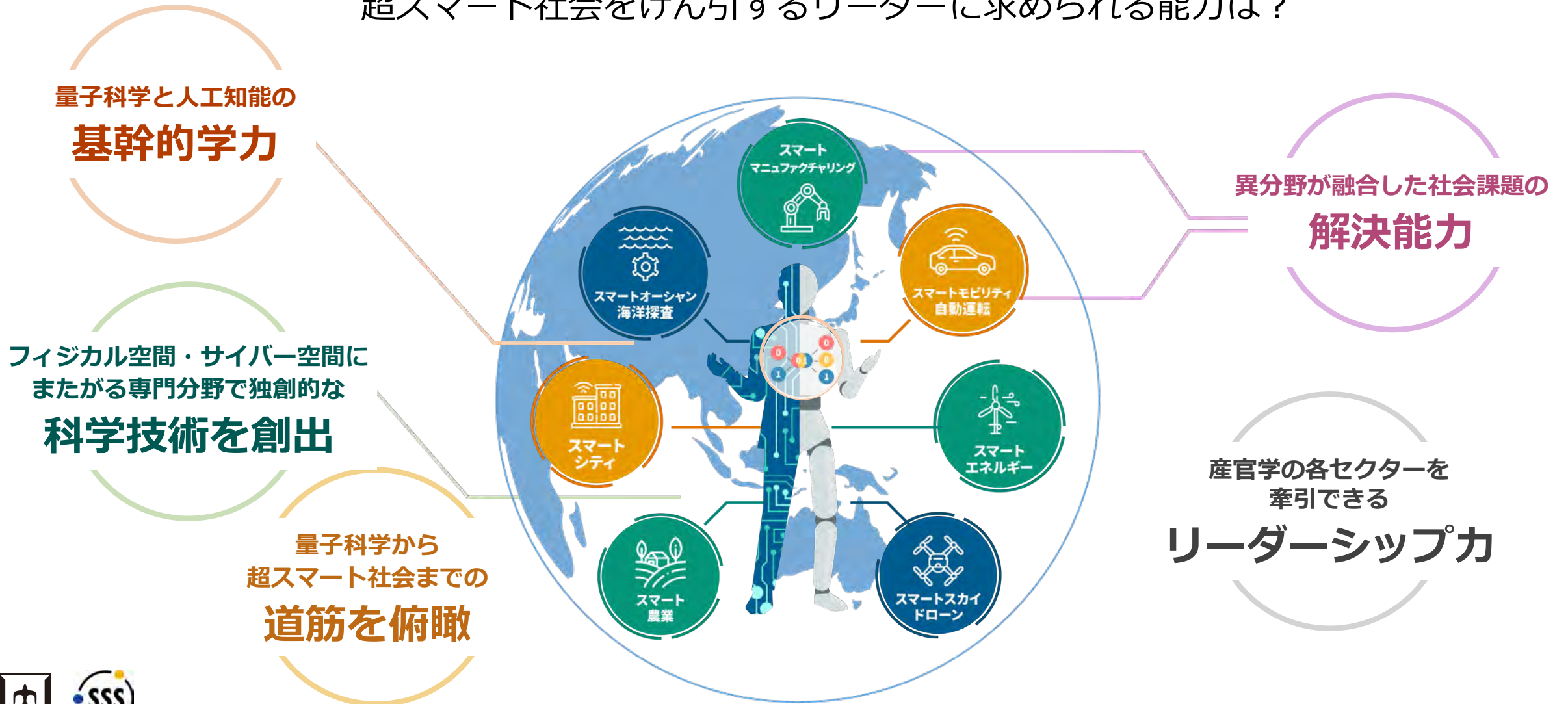
量子コンピュータ
人工知能

5G / IoT

都市／社会
ロボット

● 超スマート社会卓越教育課程で磨く5つの能力

超スマート社会をけん引するリーダーに求められる能力は？



「超スマート社会卓越教育課程」の3つの特徴

豊富な人材・コネクション（教員、連携機関）と恵まれた研究環境があなたを待っています

実社会・一流の研究者との連携



超スマート社会推進コンソーシアム

企業等



多様な分野をカバーする教員



プログラム参加教員・
海外アドバイザー

教員



約60の
企業・研究機関が参加

全学院・70名超

学内に最先端技術を学ぶ
8つのフィールド

異分野フィールドを
学べる実証実験環境

教育研究フィールド

フィールド



プログラム参加教員

8つの学院・研究院およびリベラルアーツ研究教育院等から76名の教員があなたの学びをサポートします。

生命理工学院



情報理工学院



科学技術創成研究院



工学院



理学院



西森 秀稔 特任教授
国際先駆研究機構
量子アニーリング理論による
量子コンピュータの実現



三平 満司 教授
工学院 システム制御系
ロボット・ドローン・非線形制御



鈴森 康一 教授
工学院 機械系
人工筋肉など
障害者支援ロボット



教育革新センター



上妻 幹旺 教授
科学技術創成研究院
冷却原子を用いた
量子シミュレーションと量子センサ



センサ



田中 圭介 教授
情報理工学院
数理・計算科学系
量子計算実現後の安全性を担保する
セキュリティ技術



スマート
シティ



吉敷 祥一 教授
科学技術創成研究院
未来産業技術研究所
超高層建築の
免震・制振技術とモニタリング



量子科学

サイバー
空間

ロボット
自動運転

フィジカル
空間



高安 美佐子 教授
情報理工学院
分野融合型のビッグデータ解析・
多層時空間モデリング



阪口 啓 教授
工学院 電気電子系
ミリ波を活用する
第5世代セルラネットワーク



ビッグ
データ
人工知能

スマート
シティ

フィジカル
空間

リベラルアーツ研究教育院



超スマート社会卓越教育院

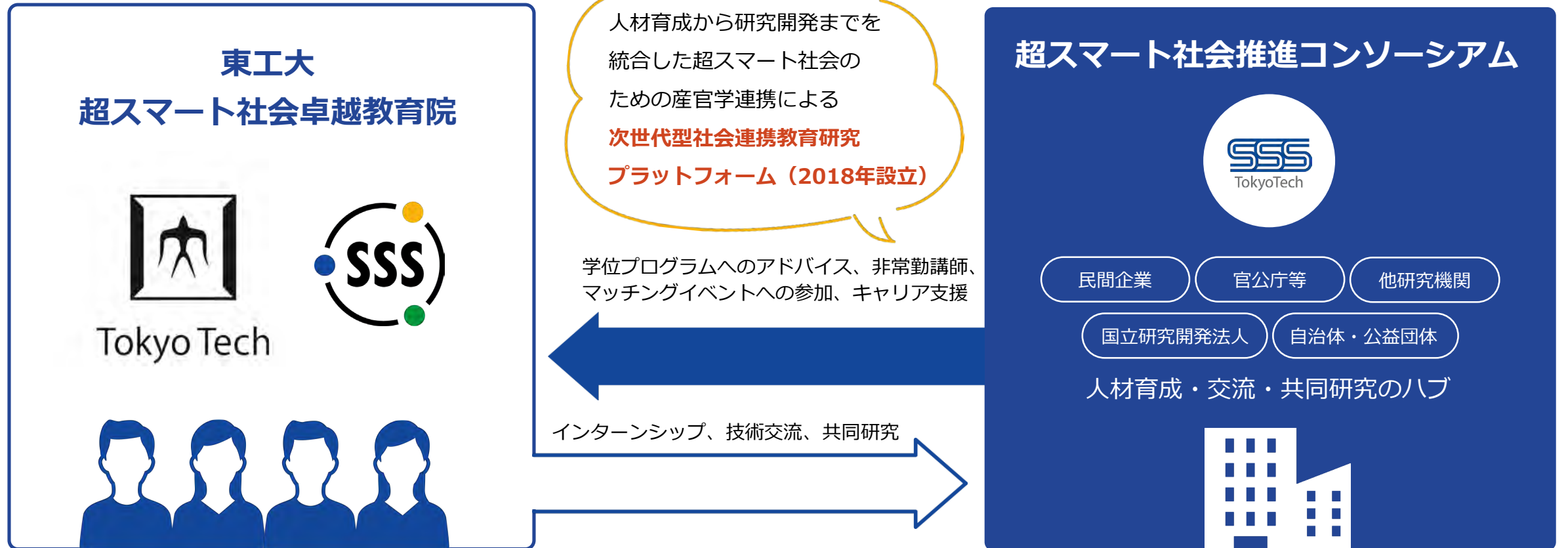


環境・社会理工学院



● 超スマート社会推進コンソーシアム

これまでの教育プログラムとは全く異なり、
60を超える企業・研究機関・省庁と連携した教育と研究ができます。



● ● 超スマート社会推進コンソーシアムの参加機関

国立研究開発法人、企業、省庁から60機関が参加



● ● 教育研究フィールド

キャンパス内外に構築した8つの教育研究フィールドを利用して、
様々な分野の最先端技術を実践的に学ぶことができます。

超スマート社会を創造するオープンイノベーションプラットフォーム



● 教育研究フィールド



スマートモビリティ

最先端無線通信とセンサによる自動運転技術を研究



大岡山



人工知能

機械学習サービスの活用基盤を構築中



大岡山



スマートワークスペース

センシング技術でスマートな「働く場」を研究



すずかけ台
丸の内



スマートインフラメンテナンス

次世代インフラメンテナンスにかかわる最先端技術を研究



大岡山



スマートロボティクス

陸海空、あらゆる環境でのロボット技術を研究



大岡山



量子科学

次世代の量子コンピューティング・量子センサを研究



大岡山



スマート農業

小規模露地スマート農業のための要素技術を研究



すずかけ台



スマートビルディング

高性能センサによる地震・台風時における建物の安全性・継続使用性等を研究



すずかけ台

● ● 教育研究フィールド

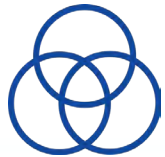


- 2 カリキュラム

カリキュラムの3つの特徴

01

異分野融合型の プログラム



異分野の教員や学生から新たな視点を得て、自身の研究を
発展させ、社会の課題解決に
生かします

02

社会と連携した カリキュラム



実社会をリードする研究機関
・民間企業・省庁等と連携し
ながら実践的な経験を積むこ
とができます

03

充実したサポート (教育・経済・キャリア支援)



教育面、研究面、経済面、キ
ャリア形成と幅広いサポート
を受けられます

01 異分野融合型の教育プログラム

異分野の教員や学生から新たな視点を得て、
自分の研究を発展させ、社会の課題解決に生かす。

異分野融合を実現する プレーヤー・フィールド

多様な分野から
集まった学生と
プログラム担当教員



コンソーシアム
参加機関
(企業・研究機関・省庁)



8つの
教育研究
フィールド



異分野融合を実現する カリキュラム

異分野融合
研究企画集中演習

超スマート社会
基盤技術研究プロジェクト
超スマート社会
創造研究プロジェクト



異分野の最先端技術を学ぶ機会

異分野の学生・教員と共同研究のチャンス

様々な異分野融合の成果が生まれています。

異分野融合研究企画集中演習

8つの教育研究フィールドを活用した独自の演習を体験し、異分野の最先端技術を学ぶことができます。(2023年度は6分野で開催)



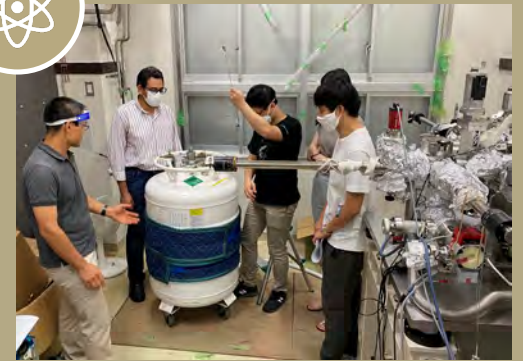
スマートモビリティ



スマートモビリティ



量子科学



量子科学



スマートロボティクス



スマートワークスペース



スマート農業



スマートビルディング





学生事例

異分野融合研究を実施

学生同士の自主的な共同研究で自動運転の未来を切り開く



Lagahit Rivera
Miguel Luis

環境・社会理工学院
建築学系都市・環境学コース

〈研究内容〉
高精細な3Dの道路地図の作成

卓越教育院での出会いが2人の共同研究に発展

LI Zongdian

工学院
電気電子系電気電子コース

〈研究内容〉
V2X通信
自動運転のための動的な
通信資源の割り当て



“ V2X (Vehicle to Everything) 通信を通じて走行中の車両に高精細な道路地図を供給するという研究を共同で実施。 ”

国際学会でも発表 ▶

12th International Symposium on
Mobile Mapping Technology (MMT 2023)

'EXPLORING GROUND SEGMENTATION FROM
LIDAR SCANNING-DERIVED IMAGES USING
CONVOLUTIONAL NEURAL NETWORKS'





● ● ● 修了生事例 **異分野融合教育をキャリアパスへ繋げる**

KITTISARES
Sarin



工学院機械系機械コース

(研究内容)

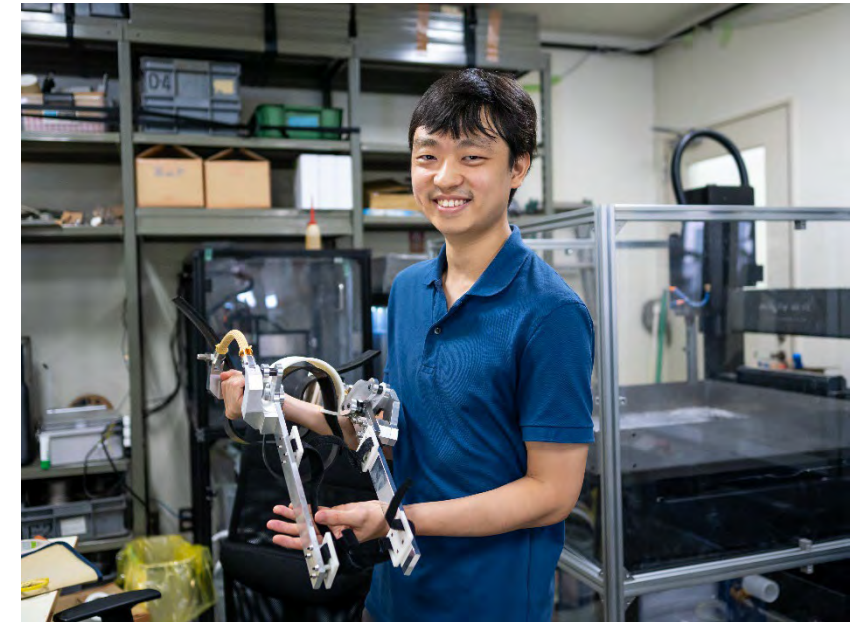
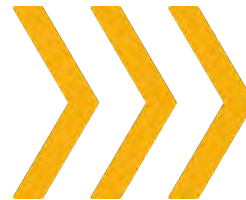
人工筋肉や外骨格の技術を活用して、体の動きを支援する研究

共同研究先であるNECデータサイエンス研究所に就職へ



高齢者も障がい者も取り残されない社会をめざして

専門とは異なる分野の最先端の技術を知ること、研究の応用力を得る

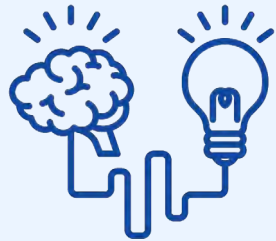


“ 現実の社会で起こる問題の解決を目指す時、専門分野の狭い知識だけでは難しいことがあります。自分の研究をどのように応用すれば社会の役に立てるのかという想像力を身につけられたことが、SSSに登録して一番よかったことだと感じています。 ”

02 社会と連携したプログラム

実社会をリードする研究機関・民間企業・省庁等と連携しながら実践的な経験を積む

SSSマッチング ワークショップ



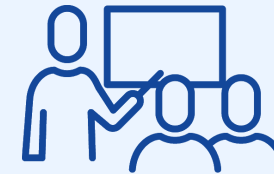
自身の考えや研究が社会にどう受け入れられるかを知る機会です。共同研究やインターンシップ・就職につながることも。

超スマート 社会創造科目群



社会の第一線で活躍する講師陣から実社会の課題や先端的な取り組みを学ぶことができます。

大田区 オフキャンパス プロジェクト

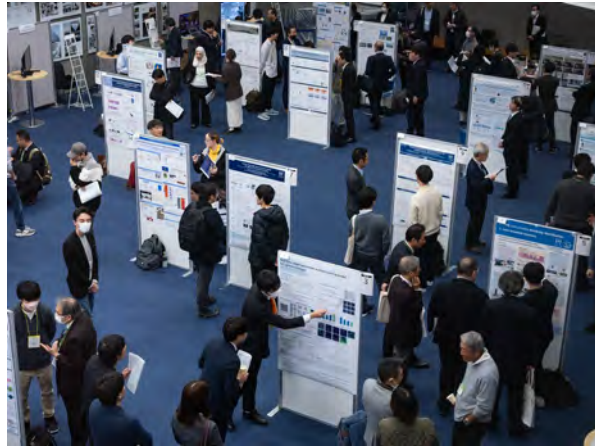


東工大出身の起業家から起業について実践的に学ぶ機会です。キャリア科目に認定されます。



SSSマッキングワークショップ (年2回, 登録要件)

自身の考え・研究がアカデミアを超えて、社会にどのように受け入れられるかを知ることができる貴重な機会です。



学生のポスターセッション



懇親会での議論



企業ブース

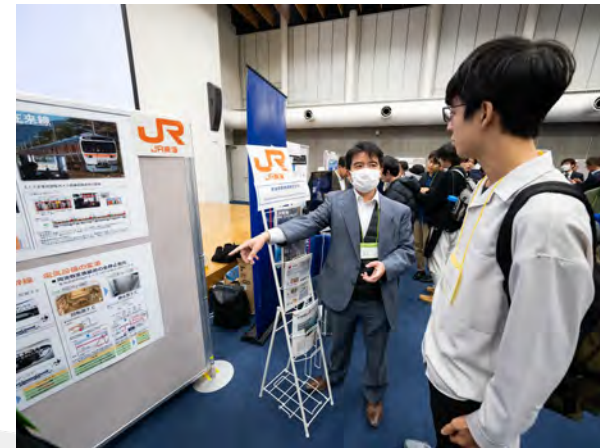
富田右下写真変更済み



集合写真



優秀発表賞



企業ブース





SSSマッチングワークショップ (年2回, 登録要件)

ワークショップをきっかけに、
インターンシップや共同研究のマッチングも生まれています。
自身のアイデアを積極的に売り込んでいきましょう。

マッチングワークショップの 開催実績・ マッチング実績

年度	日付	参加者		マッチング数
		学生(人)	参加機関(機関)	
2019年度	11/8	77	15	10件
2020年度	前期 6/8、6/29	34	18	6機関16件
	後期 11/18、12/2	29	18	5機関19件
2021年度	前期 6/9、7/1	30	21	6機関15件
	後期 11/17、12/8	41	18	3機関3件
2022年度	前期 6/8、6/29	37	23	7機関11件
	後期 11/16、12/7	29	18	3機関8件
2023年度	前期 6/7	42	21	9機関21件
	後期 11/29	41	21	8機関24件



Profile

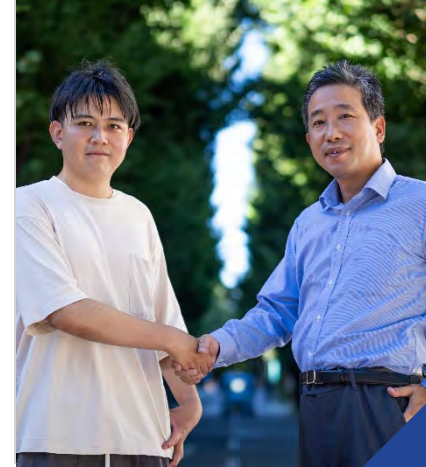
邊木 蘭 慧 (へきその・あきら) さん

環境・社会理工学院 土木・環境工学系
土木工学コース D3

■ 研究テーマ
ダイヤモンド量子センシングを用いた
コンクリート部材における電流分布の可視化

■ 参加したワークショップ
2019年 (参加当時M2)
研究のヒントを求めて参加したワークショッ
プで、量子科学技術研究開発機構とマッチン
グ。インターンシップ・共同研究を開始。

“ 【QSTと共同研究】 ワークショップは一流の研究
者から意見をもらえる機会。研究内容だけで
はなく、自分の悩み（ニーズ）も発表したこと
がマッチングにつながった。 ”



Profile

艾 堯天 (がい・ぎょうてん) さん

環境・社会理工学院
融合理工学系地球環境共創コース D3

■ 研究テーマ
地域博物館におけるデジタル記録と展示技術の応用
－博物館を出発点とする地域コミュニケーションの
再構築－

■ 参加したワークショップ
2020年春 (参加当時D1)
展示技術の研究を通して、地域とともに新たな
価値を創造したいと考えていたところ、大田区
とマッチング。「大田区立龍子記念館」で実証
実験を開始。

“ 【大田区と実証実験】 出会いを期待していな
かったワークショップで、実証実験のチャン
ス。マッチングワークショップはプレゼンテー
ションスキルを磨くチャンス。 ”





大田区起業オフキャンパスプロジェクト

大田区と連携した、起業について学ぶ実践的授業を用意

SSS.S433 (体験)

- キャリアパスとして「**起業**」という**選択肢**を知り、
起業に関する演習等を行う
- 東工大発ベンチャーの社長等からビジネス体験談を受講
- **大田区連携事業ならではのフィールドワーク**

2024年度予定：

工場アパート(テクノFRONT森ヶ崎)、東京医科歯科大学湯島キャンパス、羽田イノベーションシティ(HIC)、等

SSS.S635 (実践)

「研究テーマの事業化」を目指したより実践的なカリキュラム



登録要件01「インターンシップの参加」として申請できます



超スマート社会創造科目

- ・ 企業や研究機関、省庁から一流の研究者・技術者によるオンデマンド講義
- ・ 幅広い分野の実社会の課題や先端的な取り組みについて学ぶことができる
- ・ 掲示板で講師や学生とディスカッション

A1

量子科学の最前線

講師陣

NEC DENSO

調和ある多様性の創造 国立研究開発法人
QST 量子科学技術研究開発機構
National Institutes for Quantum Science and Technology



A2

Iot/ロボティクス /スマートシティ

講師陣

NEC KDDI

YASKAWA YOKOGAWA
Co-Innovating tomorrow



A3

スマート農業 の最前線

講師陣

農研機構 農林水産省

Kubota vegetalia
Vegetation Science & Technology



A4

スマートワーク プレースの最前線

講師陣

三菱地所 azbil AsahiKASEI
旭化成ホームズ

MITSUBISHI ELECTRIC ITOKI



A5

製造プロセス イノベーション

講師陣

FUJITSU YOKOGAWA
Co-Innovating tomorrow

JTEKT TOSHIBA

Kawasaki Powering your potential
MAZDA



03 ● 充実したサポート体制 (教育・経済・キャリア支援)

教育、研究、経済、キャリア支援の面で幅広いサポートを受けられます

グローバル メンター



海外連携機関の一流研究者との対話を通して自身のキャリアや研究の新たな視点を獲得し、グローバルな感覚を磨くことができます。

グローバル オフキャンパス プロジェクト



海外の研究組織で国際共同研究を実施するチャンスです。渡航費の補助もあります。

経済的支援



安心して勉学や研究に励むために、充実の奨学金・奨励金制度を活用できます。

04で詳しく説明

卓越教育院 教員のサポート



履修計画やオフキャンパスプロジェクトの相談（週1の学生サロンやTeamsでのコミュニケーション）

グローバルメンター

メンタリング制度でキャリア形成を支援

学生1人1人に対して、グローバルメンター（海外アドバイザー）を割当て
 対話を通して自身のキャリアや研究の新たな視点を獲得し、グローバルな感覚を磨くことができます。



(参考) SSSグローバルフォーラム

SSS学生が参加必須のイベント「SSSグローバルフォーラム」（毎年11月頃開催）では
 海外アドバイザーを招聘、実際に会うチャンスも



グローバルオフキャンパスプロジェクト

海外の研究組織等で国際共同研究を実施します。
研究にとどまらず、国内に閉じていては得られない
貴重な体験があなたを待っています。

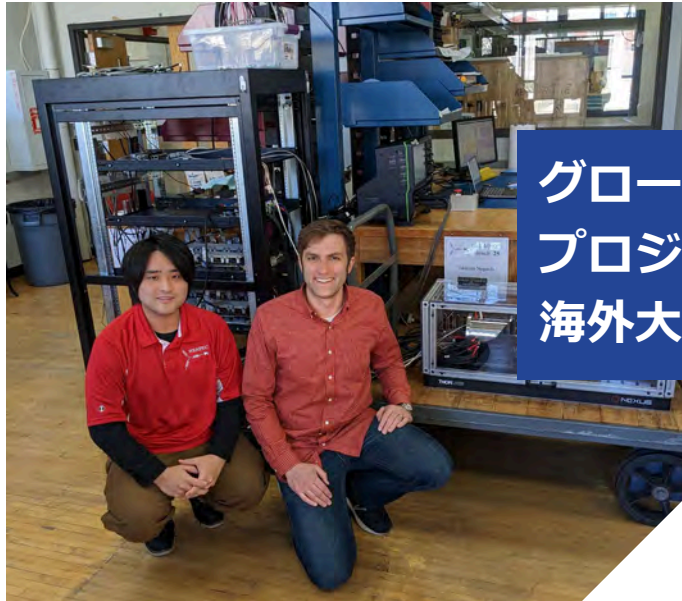
最大80万円の渡航旅費補助を得ることができます（他の支援プログラムと併給可）。





サポートから広がるキャリア形成

SSSのカリキュラムを通して、
研究がそのままキャリアにつながります。



グローバルオブキャンパス
プロジェクトから
海外大学でアカデミアへ

野口 孝浩 博士 (工学)
工学院電気電子系
千葉研究室

2022年9月にグローバルオブキャンパス研究プロジェクトで
米ウィスコンシン大学マディソン校に留学

修了後は受入先でポスドクとして研究を継続



マッチングワークショップ
からの共同研究を経て、
世界的企業へ就職

Dr. Yin Yue
工学院電気電子系
阪口研究室

マッチングワークショップで、DENSOとの共同研究が実現

研究の成果が認められて、
2022年4月からソニーグループ株式会社に就職



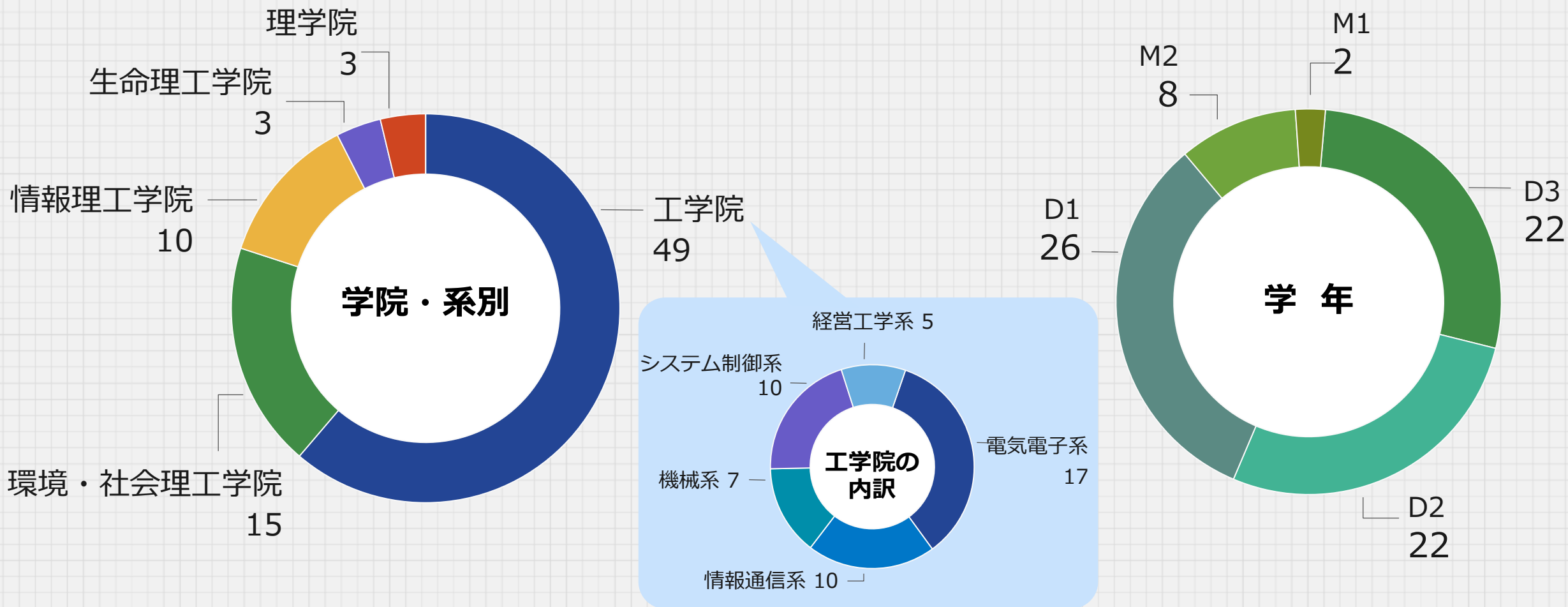
既に18名の学生が本プログラムを修了し、企業やアカデミックの世界で活躍しています (2024年4月現在)

– 3 登録生の特徴

登録生の属性

5学院から学生が登録、また、国際色豊かな環境です。

2024年4月末現在



登録生のプロフィール

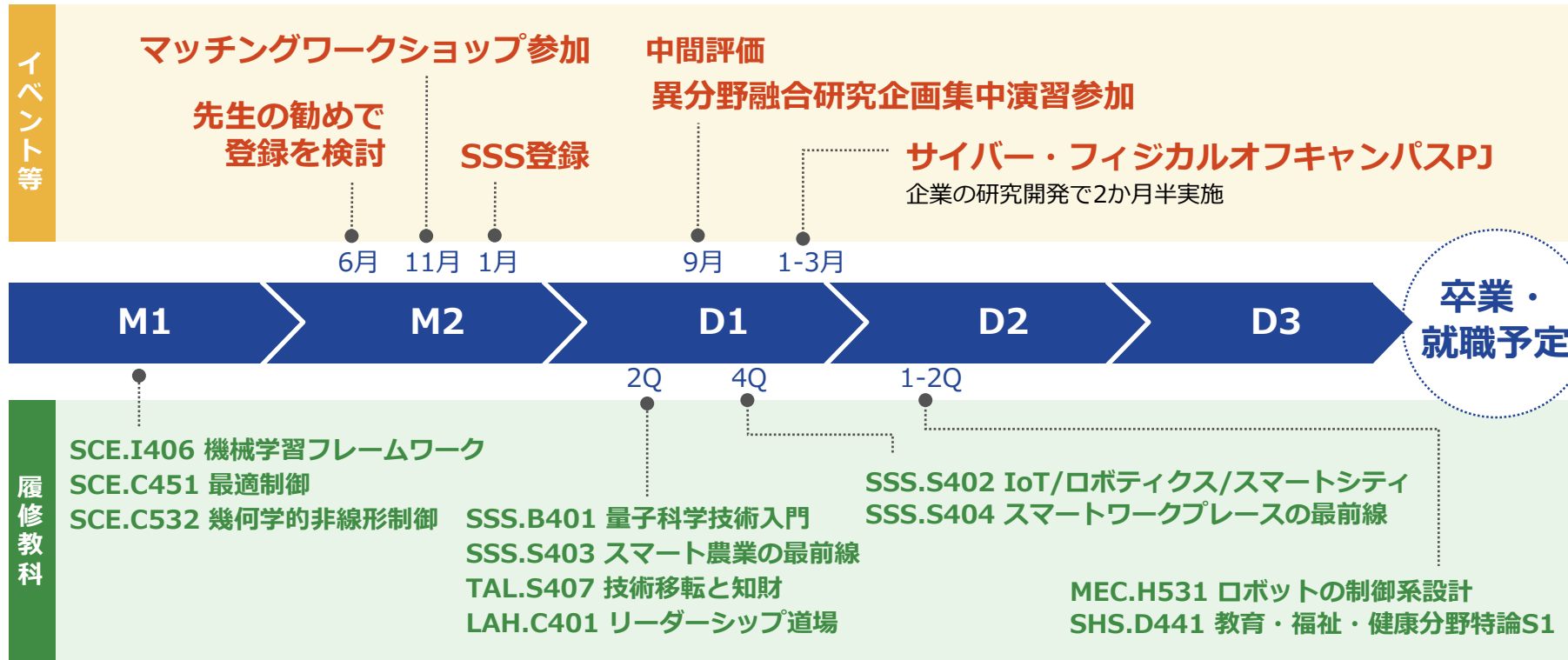


岡田 優也

工学院 システム制御系 システム制御コース
2025年修了（予定）

[受給している奨学金等]

次世代研究者挑戦的研究プログラム
「殻を破るぞ！越境型理工系博士人材育成プロジェクト」



これから登録する人へのアドバイス

- 基本的に修了要件に必要な科目は400、500番台の科目が多いので、登録を検討している人は登録前から取っておくとよい。
- 修士1年の人は早めにインターンシップ参加の準備をするとよい。
※本学生は、コロナ禍の特別措置で修士の間にインターンシップに実施せず。
- SSSのアントレプレナーシップ科目(旧キャリア科目)とみなすことができる科目は、コースの修了要件にもカウントできます。



登録生の声

Webページでも公開しています。

詳しい内容はWebで
ご覧ください。



専門分野外の先生や学生との
交流が大きな魅力

Liu Yiting

生命理工学院生命理工学系
生命理工学コース



経済面や就職でも
プラスの効果

阿部 誉

理学院 物理学系
物理学コース

専門分野外の人たちと交流できることが
WISE-SSSの良さであり、今後の研究へのプラスの
効果も期待

研究者にとって大切なアグレッシブさを持っている
人が多いので、刺激を受ける

登録するかどうか、当初は気持的に半々

マッチングワークショップでの企業の方々との
議論に刺激を受けた

充実した経済的サポートは魅力的

経済面や就職など、WISE-SSSは様々な場面で
メリットが感じられる

－ 4 経済的支援について

●● 本学の経済支援プログラム

以下の2つの経済支援プログラムへの応募歴があることが、SSSリーダーシップ博士奨励金の支給条件です。

(※応募資格のない方、および、やむを得ぬ事情により応募できない方を除く。)

東工大新経済支援プログラム／Tokyo Tech financial programs

- ① Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム
(Tokyo Tech SPRING)
<https://tokyotech-crossborder.gakumu.titech.ac.jp/topics/108438/>
- ② Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム
(Tokyo Tech BOOST)
<https://tokyotech-crossborder.gakumu.titech.ac.jp/en/topics/108687/>

WISE-SSS登録学生への経済的支援

01

超スマート社会リーダーシップ 博士奨励金

(博士後期課程学生へのRA給与)

■ 対象者

超スマート社会卓越教育院の登録学生のうち、高い研究能力と将来性が認められた博士後期課程の学生

■ 奨励金の支給条件

1. 本教育院の中間審査に合格すること。
2. 「総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (SPRING)」および「トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム(BOOST)」の両方に応募すること。

※応募資格のない方、および、やむを得ぬ事情により応募できない方を除く。

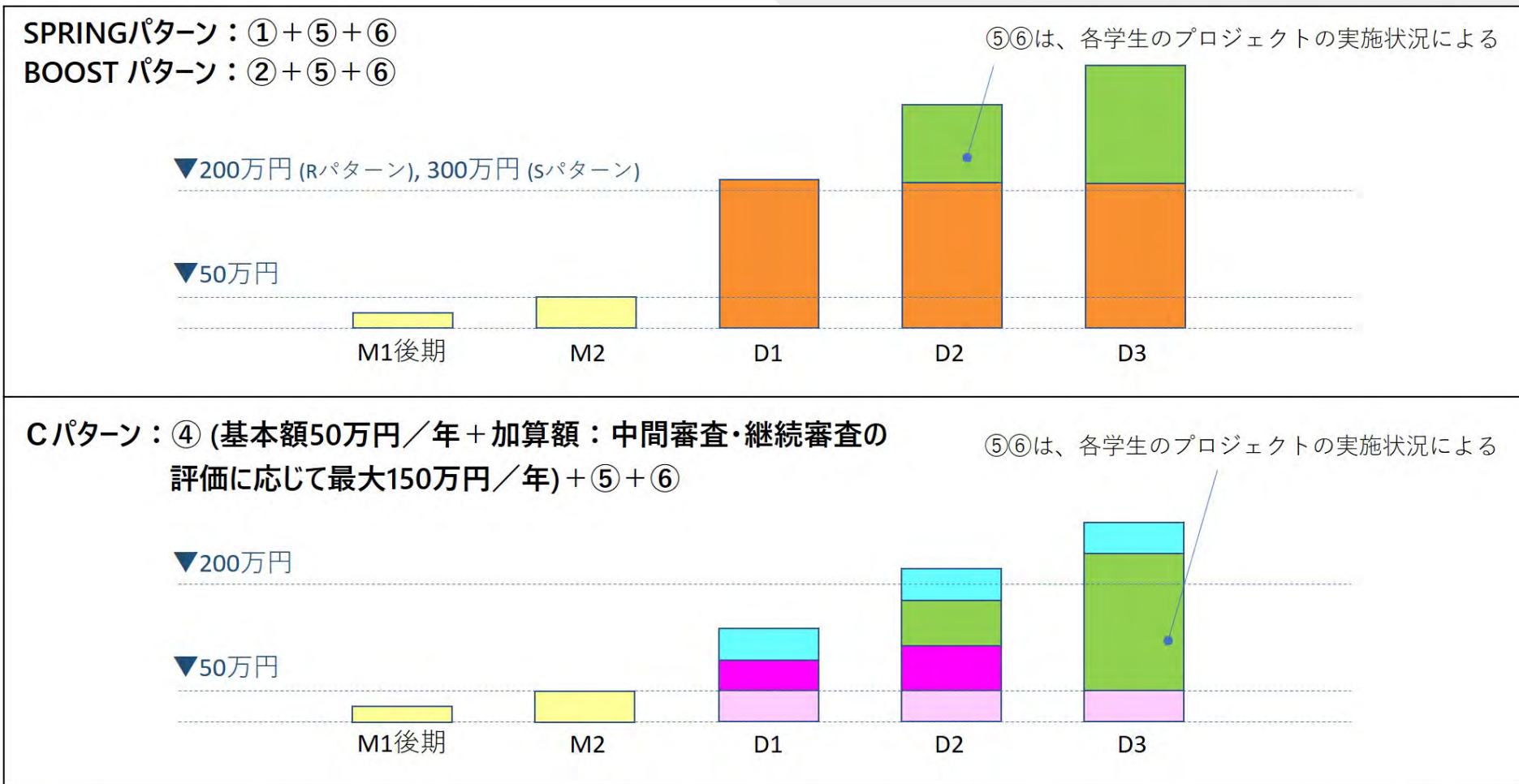
02

超スマート社会インセンティブ助成

(修士課程学生へのRA給与)

優秀で将来性の高い修士課程の学生に対して、上限50万円/年のRA給与を支給します。

WISE-SSS登録学生への経済的支援



- ① Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)、② Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)
- SSSインセンティブ助成 (修士学生)
- ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与 (基本額)
- ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与 (加算額)
- ⑤ SSS共同研究RA給与、⑥ SSS国家プロジェクトRA給与
- 東工大つばめ博士奨学金

※ ③ 他の経済的支援 (国費奨学金、民間奨学金等) を得ている場合は、別紙参照。

WISE-SSS登録学生への経済的支援の例 (年額)

博士後期課程学生A (手厚い支援)

総額416万円

内訳) Tokyo Tech SPRING : 216万円 (採択された場合)
SSS共同研究RA : 200万円 (所属研究室での共同研究の実施状況によります)

支援額は、RA給与や奨学金の受給状況によります。
詳細は、教育院Webページをご参照下さい。

<https://www.wise-sss.titech.ac.jp/admissions/support/>

博士後期課程学生B (標準的な支援)

総額198万円

内訳) SSSリーダーシップ博士奨励金 : 150万円
つばめ奨学金 : 48万円

Tokyo Tech SPRING or Tokyo Tech BOOSTの経済支援を受給しない場合の支援については、Webページをご参照下さい。

<https://www.wise-sss.titech.ac.jp/admissions/support/>

修士課程学生C

総額50万円

内訳) SSS基盤技術研究プロジェクト・インセンティブ助成金(RA給与) : 50万円



-5 登録のご案内

登録要件

超スマート社会社会卓越教育院への登録要件は2点

01

オフキャンパス プロジェクトの経験

詳細はWebページご参照

<https://www.wise-sss.titech.ac.jp/registration/application/>

- 本教育院が指定するサイバー・フィジカルオフキャンパスプロジェクト科目群から1単位以上
- または、国内／海外インターンシップ、海外留学、就業経験等の経験

02

SSSマッチング ワークショップへの参加

- SSSマッチングワークショップに1回以上参加（マッチングの有無は問いません）
- 今年度のワークショップは6月5日、12月4日に実施



01 インターンシップへの参加

企業・研究機関等でのインターンを経験してください。
その際、インターンの実施を証明して頂く必要があります。

インターン実施を証明する方法の例

- 本教育院が開講または指定するサイバー・フィジカル
オフキャンパスプロジェクト科目群の単位
- 所属しているコースのインターンシップ科目の単位
- インターンシップ実施機関からの
インターンシップ修了証明書等



こんなときは
超スマート社会卓越教育院事務室まで
wise-sss@jim.titech.ac.jp

過去に経験した
課外活動（アルバイト含む）
が要件として認められ
るかわからない

…その他、何でも

登録までに
履修や証明書の
発行が完了できない

01 インターンシップへの参加

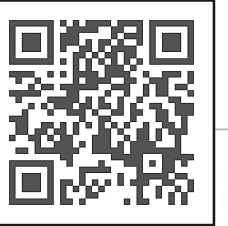
超スマート社会推進コンソーシアム参加機関による
インターンシップ情報を以下Webサイトで提供しています。

過去のインターンシップ実績・情報提供企業



アクセス方法 (学内限定)

www.wise-sss.titech.ac.jp/



事例紹介 NEC

お問い合わせ サポート情報 採用情報 Global/Country & Region Japan

NEC (Innovating & Empower world)

DX 製品・ソリューション 事業 導入事例 企業情報

イベント&インターンシップ

イベント

25卒の方を対象に、以下のイベントを予定しています。詳細はマイページよりご覧いただけます。

イベント	内容	対象	日程(予定)
企業説明会 【SE説明】 【世研院説明】 【就業説明】	NECの【SE職】【世研院説明】【就業説明】にフォーカスし、企業内容についてより深く理解いただくプログラム	限定なし	【SE説明】: 11/21 【世研院説明】: 11/22 【就業説明】: 12/9

文部科学省 卓越大学院プログラム
東京工業大学 超スマート社会卓越教育院
Tokyo Tech Academy for Super Smart Society

ニュース

WISE-SSSとは+

イベント情報

何を学べるのか-

登録を検討中の皆様へ+

SSSオンライン教育+

SSS推進コンソーシアム

教育研究フィールド

カリキュラム

- 超スマート社会創造科目

インターンシップ

demdy for Super Smart Society

事例紹介 みずほFT

MIZUHO おずほ第一フィナンシャルテクノロジー 採用サイト

現在、インターンの募集を開始しております。

ENTRY 採用情報

金融数値技術を活かして社会・企業・個人の発展に貢献する創造力を持った人材を求めています。

MASTER COURSE 修士課程卒業生採用

DOCTOR COURSE 博士課程卒業生採用

CAREER キャリア採用

INTERNSHIP インターン



02 SSSマatchingワークショップ

SSS 超スマート社会推進コンソーシアム TokyoTech Super Smart Society Promotion Consortium

SSS 超スマート社会卓越教育院 Tokyo Tech Academy for Super Smart Society

SSS MATCHING WORKSHOP

2024 SPRING
JUN 05

対面開催 東工大蔵前会館
In-person Tokyo Tech Front



参加者募集!
Call for Participation

最先端の研究者とディスカッションするチャンス!
Chance to discuss with cutting-edge researchers!

- シーズラウンド
学生からライトニングトーク（研究紹介）と、パネル展示を行います。
- ニーズラウンド
参加機関からの企業紹介と、個別ブースで各機関の取り組みや実機の展示、ポスター発表を行います。
- ネットワーキング
多彩な技術テーマごとのテーブルを囲んで、軽食を楽しみながら議論を行います。



マッチングワークショップ参加に関するご相談は以下まで

? マatchingワークショップに関する問い合わせ
 マatchingワークショップ実行委員会 ▶ matching_ws-staff@sss.e.titech.ac.jp

日程

2024年
6月5日 (水)
12:30-20:00
東工大蔵前会館

申込方法

Websiteより申込
(必ず指導教員の許可を取得)

締切

5月10日 (金) 正午



● 教育院登録のご案内

2024年

申請期間

7月22日(月) - 8月6日(火) 正午

申請方法

Boxにアップロード
添付書類申請書および必要書類 (PDFファイル)

申請書

教育院Webサイトに後日掲載します。

申請先

wise-sss@jim.titech.ac.jp



SUPER SMART SOCIETY

黒スマート社会を実現するため、フィジカル空間の拡張と
サイバー空間の拡張の融合に加え量子科学・人工知能などの
最先端の科学技術を軸として各領域のプロフェッショナルを育成します。

"To realize a Super Smart Society, we aim to cultivate "knowledge professionals" who are integrating physical space technologies with cyber-space technologies as well as advanced science and technologies, such as quantum science and artificial intelligence.

5つの力を養います。 Five skills to be cultivated

- 1 量子科学と人工知能の融合力
Make new skills rooted in quantum science and artificial intelligence available to all members
- 2 サイバー空間・フィジカル空間の融合による新たな研究領域を開拓する力
Encourage original research opening the frontier of cyber and physical space
- 3 量子科学から黒スマート社会までの道標を導く力
Illuminate the big picture from quantum science to Super Smart Society
- 4 最先端が融合した社会意思の研鑽力
Innovate interdisciplinary research to realize Super Smart Society
- 5 最先端の科学技術と融合するリーダーシップ
Promote a hybrid and sustainable leadership between leadership, management, and industry

SSS 超スマート社会卓越教育院
Tsukuba The Academy for Super Smart Society

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

大学教育 学術振興プログラム/最先端科学技術教育プログラム/最先端科学技術教育プログラム
Super Program: Global Program for World-leading Science & Smart Education (Super) by SSSS
<https://www.wise-sss.titech.ac.jp>



問い合わせ

登録をご検討の方は
以下までお問い合わせください

超スマート社会卓越教育院事務室
(南3号館 213号室)

✉ ▶ wise-sss@jim.titech.ac.jp

📞 ▶ 03-5734-3766



年	月	SSS開講科目、イベント
2024	4月	<ul style="list-style-type: none"> サイバー・フィジカルクロスメンター割当て ● 超スマート社会創造A5：製造プロセスイノベーション (1Q)
	5月	
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ● SSSマッチングワークショップ (6/7 6/5) ● 超スマート社会創造A4：スマートワークプレースの最前線 (2Q) ● 量子科学技術入門 (2Q)
	7月	
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ● 修了審査 ● 異分野融合研究企画集中演習
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間審査 ● 異分野融合研究企画集中演習

年	月	SSS開講科目、イベント
2024	10月	<ul style="list-style-type: none"> ● 超スマート社会創造A3：スマート農業の最前線(3Q) ● 大田区起業体験/実践オフキャンパスプロジェクト (3Q) ● サイバー・フィジカルクロスメンター割当て ● グローバルメンター割当て
	11月	<ul style="list-style-type: none"> ● グローバルフォーラム (11/3, 6 11/5) ● グローバルメンタリング①
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ● SSSマッチングワークショップ (12/4) ● 超スマート社会創造A6：スマートオーシャン(4Q) ● 量子科学技術入門 (4Q) ● グローバルメンタリング②
2025	1月	
	2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 修了審査
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間審査

富士通卓越社会人博士制度

狙い：科学技術分野の日本の国力衰退をくいとめるため、博士人材を育てる仕組みを作る

概要：博士後期課程に進学と同時に富士通に入社し、大学での研究を富士通の研究として同時に進める雇用の仕組み。

研究テーマや勤務時間等は、富士通の研究室員・指導教員での対話で個々に決定。

募集・選考フロー案

対象学年：2024年4月M2(D1を含めるかも)

マッチング先：富士通研究所（AI, 量子, コンピューティング, データ&セキュリティ, コンバージングテクノロジー）

学内：説明会 — 7月頃まで

学内：募集 — 9月末まで

学内：選考 — 10月中

富士通：選考は年内に実施
入社予定は2025年4月(応相談)



shaping tomorrow with you

人事取扱

雇用形態	正規従業員
初任給(参考)	修士卒：月給275,000円(年収476万円見込, 時間外含まず) ※2023年度実績
勤務地	神奈川県川崎市

これまでの採用実績2名

2022年度に九州大学卓越社会人博士課程制度を新設し採用

2023年1月には東京大学に当該制度を適用

今後他大学にも展開予定

